

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月08日

計画の名称	本庄市宅地耐震化推進事業												
計画の期間	令和03年度 ~ 令和03年度 (1年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	本庄市												
計画の目標	宅地耐震化を推進するため、第二次スクリーニングの実施に向けた計画を作成し、将来の滑動崩落防止対策につなげ、災害に強いまちづくりを目指す。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度当初		令和3年度末
1	大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング計画の作成を行う。 大規模盛土造成地全26箇所についての計画の作成率	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R03	R04	R05	R06	R07						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	本庄市	直接	本庄市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	本庄市						8		-			
												小計						8				
												合計						8				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

社会資本総合整備計画の事後評価として本庄市で実施

事後評価の実施時期

令和5年4月

公表の方法

本庄市のホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査、現地踏査、優先度評価）を実施し、対象盛土について要否判定を行った結果第二次スクリーニングが必要な盛土はないと判断された。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

第二次スクリーニング計画の実施が不要と判断されたため、今後は対象地を経過観察することとする。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%